

# 令和3年度ひたちなか市シビックプライド醸成イベント開催業務委託

## 審査基準書

### 1. 審査基準書の位置付け

本審査基準書は、令和3年度ひたちなか市シビックプライド醸成イベント開催業務の受託候補者を選考する際の審査での審査基準について記述したものであり、本基準に基づき、提案された企画提案書、プレゼンテーション及び契約の誠実な履行に関わる参加者の体制を含めた総合的な審査を行い、最も優れた提案者を選考する。

### 2. 受託候補者の決定

各項目の合計点をその提案者の評価点とする。また、選定委員会の委員による審査の結果、各委員の評価点の合計点数が最も高い提案者を受託候補者として選定する。

### 3. 審査基準

項目	評価項目	評価の基準	配点
企画提案書の内容	本業務内容への理解	本業務の目的や必要性を理解しているか。	10点
	ワークショップの企画・運営	参加者による自由な発想が掻き立てられる仕掛けの工夫等、具体的な内容の提案となっているか。	20点
		提案内容に至る論理が明確であるか。	
	キャッチコピー案のブラッシュアップ	コピーライティングの観点が適切であるか。	20点
		言葉によって、人とまちとの新しい関係を創り、まちの新たな価値を創出することを期待できる提案となっているか。	
	ロゴマークの公募及び決定の発信	効果的な媒体を使用した提案を行っているか。	5点
キャンペーン等のプロモーションの提案	キャッチコピーとロゴマークを活用した戦略的な内容の提案となっているか。	10点	
プレゼンテーションの内容		プレゼンテーションの内容は企画提案書の内容への理解を助けるものであるか。	10点
参加者の体制	業務執行体制	業務を円滑に遂行するために適切な執行体制、人員配置となっているか。	10点
	業務実績	業務の適切な履行が見込める実績を有しているか。	10点
見積書		見積書は適切な積算に基づいており、不備が無い。	5点
合計		／100点	